

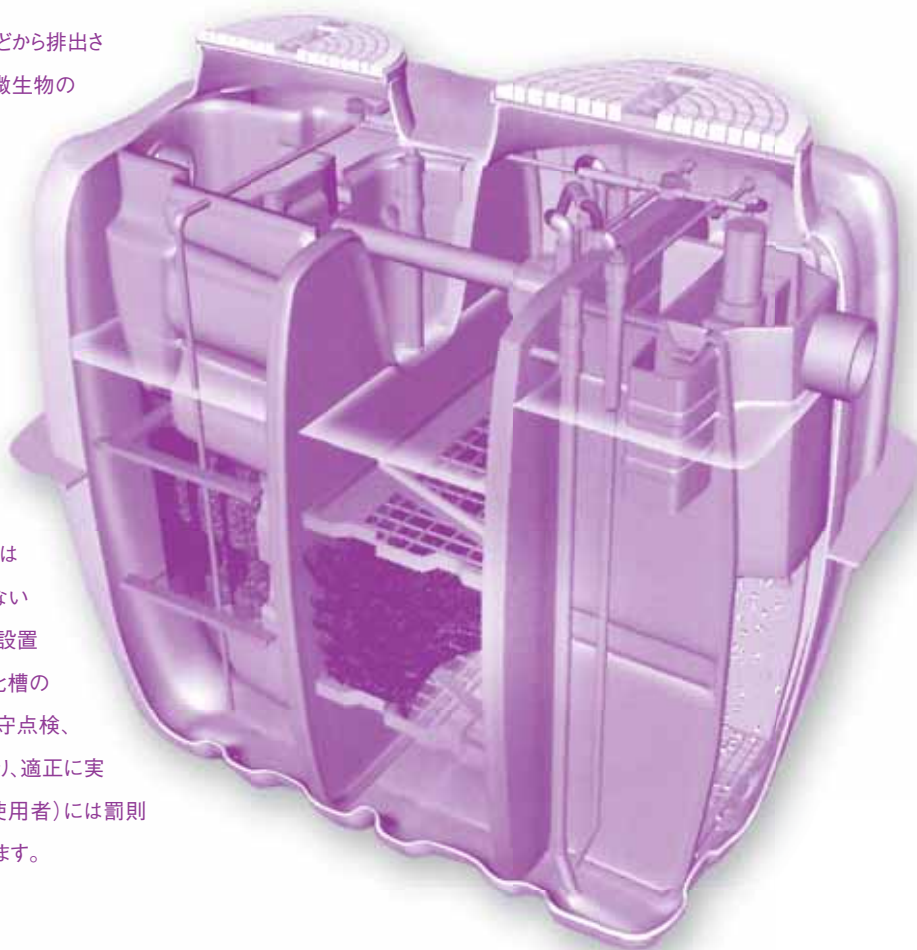
へんしも

人とひとを結ぶ本：へんしも情報 HensimoJournal

Kochi Prefectural Federation of Small Business Associations

浄化槽

浄化槽は、トイレや台所などから排出される生活排水について、微生物の働きによって分解したり汚物を沈殿することで、きれいな水にして放流する処理施設です。浄化槽には、トイレからの排水のみ処理する単独処理浄化槽と、トイレに加えて台所などからの生活雑排水も併せて処理する合併処理浄化槽があり、単独処理浄化槽は生活雑排水が処理されないことから、現在では新たな設置が禁止されています。浄化槽の機能を保つには清掃、保守点検、法定検査を行う必要があり、適正に実施しない場合、設置者（使用者）には罰則が科せられるおそれがあります。



6
2016
vol.183

1 組合見聞録

*高知県環境整備事業協同組合

3 中央会だより

*平成28年度通常総会開催

*第68回中小企業団体全国大会（石川県大会）のご案内

*ものづくり担い手育成事業研修カリキュラムのご案内

*平成28年度補助事業のご案内／組合いんぷおめーしょん

*熊本地震義援金協力のお礼

*Pick up!先進組合

10 施策情報

*平成29年3月新規高等学校卒業予定者への求人の早期提出と採用枠拡大のお願い

*高知県事業承継・人材確保センターの活動紹介―事業承継編―

13 県内各業界別の動向・5月

組合見聞録

高知県環境整備事業
協同組合

人を^{つな}ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

高知県 環境整備事業 協同組合

◎組合見聞録

快適で衛生的な生活環境と美しい自然環境を
これからも維持し続けます。

理事長

戸田 明氏

〔組合プロフィール〕

所在地：高知県高知市南御座19-31

TEL：088-884-1319

組合員数：15名

設立：平成20年9月

主な事業：教育情報事業

◎組合の主な活動について

本組合は、高知県東部地区（安芸郡田野町及び奈半利町）で一般廃棄物（屎尿汚泥）の収集運搬や浄化槽の清掃及び保守点検を行う事業者4社が集まり、共同購買事業による経営の合理化や、教育情報事業による人材育成・経営力強化を図ることを目的に、平成20年9月に「高知県東部環境衛生協同組合」という名称で設立しました。その後、組織の拡充を図ることで組合員企業の交流強化や業界の社会的地位向上に繋げるべく、平成23年に定款変更を行い、組合の地区を高知県全域に広げるとともに、組合名も高知県環境整備事業協同組合に変更し、現在に至っています。

最近の主な組合活動としては、浄化槽の維持管理に向けた技術研修会などを行っており、平成26年10月に開催した研修会では、全国環境整備事業協同組合連合会（以下、「全国環整連」という）より講師をお招きし、組合員のほか、高知市や高知県環境検査センター、高知県浄化槽協会、更には愛媛県の事業者など多数の方に参加頂きました。また、少し遡りますが、平成23年10月には全国環整連全国大会を高知県で開催しました。この大会は、行政と業界が互いに協力して廃棄物の適正な処理を推進し、環境負荷の軽減並びに公衆衛生の向上に繋げることを目的に開催され、全国の業界関係者や国会議員、行政関係者を含め約900名の方が参加しました。

その他の活動としては、全国環整連が開催する各種研修会や会合等へ参加しており、公衆衛生に関わる専門的技術や知識の習得、社会的責任や公衆衛生維持に対する意識の向上を図っています。私自身も全国環整連の役員に就任し、会合には継続的に参加しているのですが、参加して良かったと思えることのひとつとして、仕事に対する意識改革が図られた点が挙げられます。これまでは、例えば仕事を行う上で何か法律で定められたことがあれば、その通りに実施すれば良いという意識がありましたが、最近では何故法律に定められているかについて意識するようになり、法律に関する勉強もこれまで以上に行うようになりました。これは、全国団体に加入することで交流の幅が大きく広がり、様々な方と意見交換することが出来るようになったことが

きっかけです。私が印象に残っている方として、法令集を常に持ち歩き、お客様から何か質問があれば直ぐに応えられるよう準備を行っている方がおられたのですが、お客様に真摯に対応し説明する意識が感じられ、自分の仕事に誇りや自信を持っていることが感じられました。私もその方に負けないよう、お客様に胸を張って説明できる仕事を行っていきたいと考えています。



全国環整連全国大会in高知/かるぽーとにて900名以上参加（2011年10月）

地域の実情に 合わせた生活排水 処理施設の整備へ

私達が日常生活を送る過程で発生する生活排水については、そのまま河川等に流すと水質汚濁の原因となるため、主に下水道などの集合処理施設、または浄化槽（個別処理施設）で処理されており、処理施設は家屋の密集度など地域の特性に合わせて整備されています。都道府県においては、処理施設の未普及地域について段階的に整備するようにはしておりますが、下水道整備には一定の投資が必要であり、また人口の自然減に



より処理単価も上昇することから、地方自治体の財政にとって大きな負担となり、赤字を構成する大きな要因の一つになっています。地域の実情によっては、浄化槽の方が経済的・効率的な場合もあり、過去に決定された下水道の整備計画区域においても、例えば下水道整備が非効率と見込まれる区域については計画を見直して浄化槽に変更するなど、柔軟な整備手法へ転換していくことも必要であると思います。

国等においても、平成23年の東日本大震災で下水道施設が大きな被害を受けたことで、浄化槽を見直す動きが出てきているように思われますが、組合としてもこれまで以上に浄化槽の良さを訴えていかなければと考えています。また、本県においても南海トラフ地震への対応が急がれることから、関連する3団体(高知県清掃事業(協)、高知市環境保全事業(協)、高知県環境保全協会)とともに連合会を結成し、平成27年6月には高知県と「災害時し尿収集運搬無償支援協定」の締結なども行っています。

適正な管理体制の確立に向けて

浄化槽については、その維持管理のため①清掃、②保守点検、③法定検査が義務づけられており、我々は清掃及び保守点検を行っています。法定検査については、知事が指定する検査機関が行うことになっており、高知県全体の法定検査実施率は70%強ですが、一部地域では40%弱となっています。お客様からは保守点検と法定検査の2つを受けることや、それぞれ別の業者に依頼することに違和感があるとの声も聞かれ、実施率が低

高環協主催 浄化槽維持管理技術研修会(2014年10月)



高知県と高知県組合4団体とが「災害時し尿収集運搬無償支援協定」を締結、調印式(2015年6月)

い要因の一つとなっています。実施率を上げるためには、こうした問題を解消するとともにお客様に浄化槽の意義や役割について知ってもらうための広報活動が必要となってきます。

こうした中、岐阜県では関係機関が連携し、清掃・保守点検・法定検査をまとめて契約する一括契約システムを構築し、約90%という高い実施率を達成しました。そこで本県でも、昨年8月に高知県や関連団体が集まり「高知県浄化槽適正管理推進協議会」を発足し、浄化槽の適正な維持管理体制の確立に向けて今後継続的に協議していくこととしています。

高知県には、四万十川や仁淀川をはじめとする清流が数多く存在し、ホタルが飛び交う河川も少なくありません。日々の快適で衛生的な生活を維持しつつ、美しい自然環境を守っていくため、これからも頑張っていきたいと考えています。

これ知っちゃい！ kumiai kenbunroku : Koreshichoite!

浄化槽の適正な維持管理に向けて

浄化槽の適正な維持管理に向けては、使用する皆様の役割も重要になります。浄化槽を設置しているご家庭の場合、その維持管理のため、保守点検で年3回以上、清掃では年1回以上お伺いし作業を行っていますので、もしお時間がありましたら作業を見学頂いたり、浄化槽に関する疑問点についてお気軽にご質問下さい。

なお、年1回実施される法定検査では、判定として「適正」「おおむね適正」「不適正」の3つがあり、全ての浄化槽で「適正」を目指すことが水質保全に大きく繋がりますので、ぜひ皆様のご理解とご協力をお願い致します。



まるでクリスマスツリーのイルミネーションの様な蛍の乱舞(2016年5月)

写真提供:(有)四国浄管

平成28年度通常総会を開催!!

—町田会長が再任—

—全議案原案どおり可決承認される—



本会では、去る6月10日(金)高知市鷹匠町「三翠園」に於いて、平成28年度通常総会を開催しました。

当日は、多数来賓の方々のご臨席のもと、本会会員306名が出席し、町田会長が議長となり議案審議が行われ、第1号議案から第6号議案まで原案どおり承認可決されました。また第7号議案会長、理事及び監事任期満了による改選の件では、次頁のとおり新役員が選出されるとともに、町田 貴氏が会長に再任されました。

議事終了後には、来賓を代表して尾崎高知県知事のほか多



数の方々より祝辞を賜り、皆様から日頃の中小企業組合の活動等について激励のお言葉を頂きました。

また総会後に開かれた懇親会では、園田高知労働局長の乾杯のご発声を皮切りに、和やかな雰囲気のもと参加者一同懇談・交流が活発に行われました。

総会での決議議案ならびに本年度の重点目標は次のとおりです。

決議議案

- ◆第1号議案 平成27年度決算関係書類(事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案並びに特別会計運用状況等)承認の件
- ◆第2号議案 平成27年度共済制度特別会計決算関係書類(事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)承認の件
- ◆第3号議案 平成28年度事業計画並びに収支予算決定の件
- ◆第4号議案 平成28年度共済制度特別会計事業計画並びに収支予算決定の件
- ◆第5号議案 借入金残高最高限度額決定の件
- ◆第6号議案 事業計画、収支予算等字句の修正及び流用又は追加更正について会長一任の件
- ◆第7号議案 会長、理事及び監事任期満了による改選の件

平成28年度重点目標

平成28年度においては、組織を通じて県内中小企業の育成・発展に貢献するため、

- ①新たな組織化や様々な連携の推進
- ②既存中小企業組合の活性化支援の強化
- ③中小企業の経営基盤の強化
- ④中央会の支援機能の強化

を重点目標として掲げるものとする。

また、業種別に編成された組織体制に基づき、能動的かつきめ細やかな巡回等を通じ、中小企業並びに中小企業組合の直面する課題を的確に把握し、適時適切な対応を図っていくとともに国の認定を受けた経営革新等支援機関として、専門性の高い経営課題への対処を迅速かつ効果的に実施していくことにより、本県中小企業、中小企業組合をはじめとする連携組織の振興・発展に寄与していくため、次の施策、事業に取り組んでいくものである。

【1】国・県等の事業を活用した中小企業支援

1. 本県中小企業のものづくり・商業・サービス革新に関する支援
2. 商店街等が地域住民の安心・安全な生活環境を守るために実施する施設・設備等の整備並びに恒常的な集客力及び販売力向上のために行う事業に対する支援
3. 本県中小企業の経営力向上についての支援
4. 地域資源活用、農商工連携、新連携等、中小企業の新たな事業分野開拓についての支援
5. ものづくり担い手育成に関する支援

【2】組織化・運営支援活動

1. 中小企業組合の経営基盤強化並びに組織活性化に対する支援
2. 中小企業者の組織化推進と育成に対する支援
3. 企業組合制度を活用した創業・起業の促進
4. 各種研修事業による組合等の人材育成の推進
5. 組合事務局の強化・育成に対する支援

6. 中小商業・サービス業の組織化及びまちづくり推進への協力及び支援
7. 組合等を基盤とした中小企業のIT化推進
8. 青年中央会及び組合青年部活動に対する支援
9. 官公需共同受注体制の整備・促進
10. 中小企業倒産防止共済、小規模企業共済、退職金共済、経営者総合保障共済制度、業務災害補償制度、火災共済等各種共済制度の普及促進

【3】調査研究、情報提供

1. 中小企業及び各業界の景況調査並びに情報提供
2. 情報誌、ホームページ等による中小企業施策情報の発信・提供

【4】中小企業に関する政策推進

1. 中小企業政策の充実・強化に向けた提言活動
2. 中小企業団体全国大会（開催：石川県）への積極的参加並びに決議事項実現化に向けた推進活動

正副会長紹介



会長
町田 貴



副会長
久松朋水



副会長
矢野武志



副会長
廣末幸彦



副会長
藤本正孝



副会長
橋本順子



副会長
吉村保利

●新役員（順不同・敬称略）（振連）：振興組合連合会（協）：協同組合（工）：工業組合（協連）：協同組合連合会（生同）：生活衛生同業組合（商）：商業組合（商工）：商工組合（企）：企業組合

役職	氏名	所 属	役職	氏名	所 属
会 長	町 田 貴	高知卸商センター(協)	常任理事	坂 本 正 興	(協)テクノ高知
副 会 長	久 松 朋 水	太陽特殊鍛造(協)	常任理事	吉澤文治郎	四国地区中小乳業(協)
副 会 長	矢 野 武 志	高知県コンクリート製品(工)	常任理事	栗 田 寛	情報融合企業集団・フロンティアこうち(協)
副 会 長	廣 末 幸 彦	高知県商店街(振連)	常任理事	竹 村 建 司	宿毛建設資源利用(協)
副 会 長	藤 本 正 孝	高知県旅館ホテル(生同)	常任理事	友 永 幸 雄	高知県化粧品小売(協)
副 会 長	橋 本 順 子	高知県中小企業振興(協)	理 事	徳 武 孝	高知県葬祭業(協)
副 会 長	吉 村 保 利	高知県電気工業(工)	理 事	西 山 武	高知県土佐刃物連合(協)
常任理事	吉 野 和 守	高知県食品工業団地事業(協)	理 事	山 本 泰 弘	高知中央青果買受人(協)
常任理事	西 野 精 晃	高知県建設業(協)	理 事	濱 田 誠 一	高知市管工事設備業(協)
常任理事	前 田 平	幡多建築業(協)	理 事	川 上 和 孝	高知県砕石(工)
常任理事	横 田 良 生	土佐信用組合	理 事	武 井 勝 一	高知県石油業(協)
常任理事	三 谷 哲 夫	事業(協)高知総合輸送センター	理 事	岩 郷 雄 介	土佐市ドラゴンカード(協)
常任理事	池 澤 啓 輔	高知中央市場鮮魚買受人(協)	理 事	吉 永 光 男	高知県室内装飾事業(協)
常任理事	山 中 伯	高知県生コンクリート(工)	理 事	畠 中 泰 久	高知青果商業(協)
常任理事	門 那 國 雄	高知県木材(協)	理 事	大 勝 敬 文	高知県手すき和紙(協)
常任理事	北 岡 幸 一	(協)高知県木材工業団地連盟	理 事	岡 島 喜 三	下田海運(協)
常任理事	石 崎 健 吉	四万十市商業(協)	理 事	木 村 浩 二	高知県クリーニング(生同)
常任理事	山 本 吾 一	(協)高知機械工業団地	理 事	福 留 治 實	高知県素材生産業(協連)
常任理事	植 田 英 久	中村地区建設(協)	理 事	田 村 紘	全高知珊瑚(協連)
常任理事	狩 野 恭 輔	高知県建具(協)	理 事	下 村 宰	高知県自動車整備(商工)
常任理事	竹 村 昭 彦	高知県酒造組合	理 事	溝 渕 浩 一	高知県中央木材工業団地(協)
常任理事	岡 林 秀 雄	高知県電機(商)	理 事	所 紀 光	(企)宇佐もん工房
常任理事	竹 内 康 雄	旭(協)	理 事	溝 渕 篤	高知県中小企業団体中央会事務局長
常任理事	刈 谷 喜 明	高知県菓子(工)	監 事	浅 津 博	高知県テント・シート(工)
常任理事	永 野 正 将	高知県中小企業青年中央会	監 事	中 村 義 仁	高知県青果物出荷商業(協)
常任理事	酒 井 陽 典	高知県印刷(工)	監 事	長 山 和 幸	梶原町商工振興(協)
常任理事	角 裕 和	高知県塗料商業(協)			

第68回 中小企業団体 全国大会

石川県大会

とき

平成28年10月19日(水)
13:00~16:00

ところ

いしかわ総合スポーツセンター
(金沢市稚日野町北222)

来たる10月19日(水)、石川県金沢市において、中小企業団体全国大会が開催されます。
本会では、この大会に参加するとともに会員相互の交流・親睦を図るため、下記日程で団体視察旅行を計画しています。会員の皆様におかれましては、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、詳細は、同封の「募集案内」をご覧の上、申込みについては募集案内裏面の「参加申込書」にて本会までお申込み下さい。

北陸エリアの景勝地を巡りながら、歴史文化を堪能。
北アルプスの大自然・立山連邦を望むアルペンルートへご案内します。
話題の北陸新幹線にも体験乗車していただきます。

第68回中小企業団体全国大会(石川県大会)と観光視察研修団日程表<2泊3日>

第1日目 10月18日 (火)	[JAL490] 高知龍馬空港(出発) 7:15発 羽田空港 8:25着 9:25発 [JAL185] 小松空港 10:30着 富山市内(昼食) 12:30 13:10 立山黒部アルペンルート(弥陀ヶ原・室堂など秋の北アルプス眺望) 14:30 立山・美肌の湯の天然温泉 ホテル森の風【宿泊】(夕食) 17:30頃
第2日目 10月19日 (水)	(朝食) ホテル 8:30 国宝・瑞龍寺(加賀藩前田家の名刹) 9:30 10:30 金沢市内(昼食) 11:30 12:20 (第68回中小企業団体全国大会) いしかわ総合スポーツセンター 13:00~ 16:00頃 金沢市・金沢東急ホテル【宿泊】 金沢市内にて夕食 ホテル
第3日目 10月20日 (木)	(朝食) ホテル 8:30 [ショッピングと散策] 近江町市場 8:40 9:20 [人気美術館ランキング1位] 金沢21世紀美術館 9:30 11:00 [昼食・駅弁] 金沢駅 + 11:32 [北陸新幹線] +++++ 東京駅 14:28 着 羽田空港 16:55 発 高知龍馬空港(到着) 18:20 着 [JAL497]
参加料	お一人様138,000円 (ただし宿泊は2名1室。2泊とも1名1室利用の場合は8,000円加算) ※参加料には、大会参加料、交通費、宿泊費、飲食費、旅行保険料、その他の経費を含みます。
【旅行主催】株式会社高知新聞企業(高知新聞観光) 【旅行企画】高知県中小企業団体中央会	

<お問い合わせ先> 高知県中小企業団体中央会
TEL:088-845-8870 IP電話:050-3537-1702

担当



宮崎



古谷

ものづくりの基盤技術強化を図る 研修会のご案内

平成28年度ものづくり担い手育成事業

本会では、県内ものづくり企業の生産性向上を図り、受注機会の確保や増大に繋げていくことを目的に、ものづくり基盤技術に係る人材育成研修会を開催致します。今年度開催する研修プログラムは下記を予定しています。なお、正式に日程等が決まりましたら、テーマごとに改めてご案内を致します。

①機械加工技術者研修プログラム（※実施時期は予定のため変更の可能性があります）

テーマ	開催時期(予定)	場 所	募集人数
3Dプリンタの活用	平成28年8月23・24日	ポリテクカレッジ高知(香南市野市町)	10名
品質管理(QCサークル応用編)	平成28年9月6・7日	ポリテクカレッジ高知(香南市野市町)	25名
機械製図の見方・読図能力向上	平成28年11月頃<2日間>	ポリテクカレッジ高知(香南市野市町)	15名
金属材料の破損・不良解析	平成28年11月頃<5日間>	高知県工業技術センター(高知市布師田)	5名
機械保全(基礎編)	平成29年1月頃<1日間>	ポリテクセンター高知(高知市棧橋通)	20名
フライス盤技術(検定3級レベル)	平成29年1月頃<2日間>	ポリテクセンター高知(高知市棧橋通)	7名

②工場管理者研修プログラム

テーマ	開催時期(予定)	場 所	募集人数
ムダ取り工場管理の基礎	平成29年2月頃<1日間>	県中央地域	20名

③熱処理技術者研修プログラム

テーマ	開催時期(予定)	場 所	募集人数
熱処理の基礎と金属組織	H28年10月～11月<7日間>	高知県工業技術センター(高知市布師田)	10名

④溶接技術者研修プログラム

テーマ	開催時期(予定)	場 所	募集人数
超音波探傷試験UT1	①UT1教育 平成28年7月3日、4日、5日<3日間> ②UT1実技 平成28年11月23日、26日、27日<3日間>	高知県立高知高等技術学校(高知市仁井田)	10名
浸透探傷試験PT	H28年11月19日、20日<2日間>	高知県立高知高等技術学校(高知市仁井田)	10名

開催案内 - 機械加工技術者研修 -

参加者募集! 品質管理(QCサークル導入編)研修

参加費
無料

●開催日時／7月12日(火)・13日(水)両日とも午前9時～午後4時

●開催場所／ポリテクカレッジ高知(香南市野市町西野1595-1)

【研修概要】 同じ仕事をするグループ内で、品質への意識の持ち方や改善方法が統一されていなければ、そこから不具合・不良品が生じて対外的評価の低下や信用喪失に繋がるおそれがあるため、QCサークルの構成により「対処手順」や共通ツールとして「QC7つ道具」の活用とともに報告書を作成して状況を残し伝えることが重要とされます。そこで本セミナーでは、QCサークル導入編として、改善の好事例を社内に水平展開できる報告書の作成について、パソコン(ソフト)を活用しながらその手法を学びます。

【募集人員】 25名(※先着順) 【申込締切】7月4日(月)

ご活用ください！平成28年度 中央会補助事業のご案内

連携組織活性化支援事業

経営力・機能向上支援

任意グループの立ち上げ期に必要な経費をはじめ、中小企業組合等における新事業及び事業再構築等（新商品開発、販路開拓、新たなサービス等の提供、情報発信の強化、既存事業の強化・見直し等）の実現化に向けた取り組みを支援します。

【対 象】

中小企業組合等（ただし、県内に主たる事務所を置く組合等とし、その構成員の3分の2以上が県内中小企業者であるもの。また共同出資会社並びに任意グループは3名以上の中小事業者で構成されるものとし、任意グループにおいては原則本事業の完了日までに法人化を目指したもの。）

【補助金額】 上限額100万円以内

【補 助 率】 2分の1以内

【補助対象経費】

謝金、原稿料、旅費、消耗品費、印刷製本費、役務費、委託料、設計費、データ検証費、使用料及び賃借料、原材料費、試作費並びに実験費

課題等対応支援

（専門家派遣による支援）

組合運営における法律・税務・労働等の専門知識を要する諸問題解決のために弁護士、税理士、社会保険労務士等の専門家を派遣します。

【経 費 負 担】 利用者負担なし

【対象組合数】 15組合程度

研修会・講習会の開催

会員組合における喫緊・高度な課題や先進的事例の研究、組合員の経営力強化を図るための技術等の習得を図る目的とした講習会等を開催します。

【事 業 費】 10万円以内

【経 費 負 担】 利用者負担なし

【対象組合数】 5組合

◎お気軽に中央会までお問い合わせ下さい。応募申請から事業完了までサポートします！

【お問い合わせ先】 高知県中小企業団体中央会 TEL(088)845-8870 E-mail:info@kbiz.or.jp

組合いんふおめーしょん Kumiai Information

夏の夜は商店街の土曜夜市へGO！

今年の夏も、高知市・四万十市・四万十町それぞれの商店街で「夜市」が開催されます。商店街毎に趣向を凝らしたイベント等が催されておりますので、ぜひ、足をお運びください！

土曜夜市 (高知市)

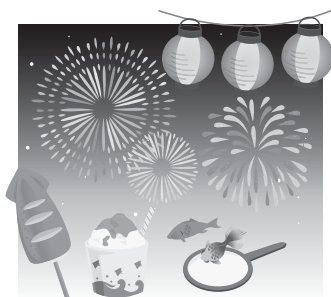
協同組合帯屋町筋(廣末幸彦理事長)では、7月2日(土)～7月30日(土)の毎週土曜日、高知市中心商店街・帯屋町筋で県内最大の夜市である「土曜夜市」を開催いたします。当日は、金魚すくいやヨーヨーなどの楽しい企画や、焼きそばやかき氷などの美味しいモノがいっぱい！その他、歌って走ってキャラバンや青年中央会の「青年部まつり」なども開催されます！

土曜夜市 (四万十市)

四万十市の各商店街振興組合の主催で7月16日から土曜夜市がスタートします。天神橋商店街振興組合(國吉康夫理事長)では、7月16日(土)・23日(土)に、東下町商店街振興組合(谷本みき理事長)では、7月16日(土)に開催します。当日は、ご当地アイドルのライブやカラオケ大会の歌声が響くなか、商店街の方々に由るドリンク、おつまみコーナーでのおもてなしや輪投げ、射的のほかアームレスリングや中学生・高校生による書道パフォーマンスなどバワフルなイベントも用意され、夜の街中は大いに賑わいます！また、一条通商店街振興組合(吉井清泰理事長)の納涼祭も8月6日(土)に開催されます。今年は新たに浴衣コンテストも開催されるほか、恒例のビアガーデンや金魚すくいなど盛りだくさんのイベントをご用意しております！

金太郎 納涼夜市

しばてんカード協同組合(藤田俊宏理事長)では四万十町商工会と連携して、7月15日(金)～8月5日(金)の毎週金曜日、四万十町上本町・本町商店街にて高知県内で一番古い歴史をもつ「金太郎納涼夜市」を開催します。当日は、子供達が模擬店を出店する子供夜市や「日本一に挑戦スイカの種飛ばし大会」など子供参加型イベントをたくさん用意しております。その他、8月13日(土)には花火大会も開催されます！



ご報告

熊本地震義援金に対するご協力 ありがとうございました。

おかげさまで、121組合・企業等より 総額2,370,000円 のご寄付をいただきました。

全国から集まりました義援金は、全国中小企業団体中央会から被災地域の中央会等に贈呈し、中小企業の復興に役立てていただきます。

義援金協力組合・企業（順不同）

高知県環境整備事業協同組合
安芸郡酒類卸商業協同組合
事業協同組合高知総合輸送センター
高知県生コンクリート工業組合
高知海砂利採取販売協同組合
高知県木材協同組合
高知県木材商業協同組合
高知県建設業協同組合
高知県生コンクリート東部協同組合
高知県木協建材協同組合
中四国農水産食品協同組合
御浦魚商人協同組合
土佐市青果商業協同組合
高知県朝鮮人商工協同組合
須崎魚商協同組合
高知県ビル総合管理協同組合
高岡郡酒類卸商業協同組合
昭和石油高知販売協同組合
高幡生コンクリート協同組合
日本珊瑚商工協同組合
高知県トラック団地事業協同組合
企業組合三共第一サービスセンター
高知県中小企業経友会事業協同組合
高知県砕石工業組合
高知砕石販売協同組合
高知県塗料商業協同組合
協同組合丸和木材
四国地区中小乳業協同組合
東津野商連協同組合
本川手箱きじ生産企業組合
協同組合やすらぎ市
高知中央市場鮮魚仲卸協同組合
高知市管工事設備業協同組合
嶺北生コンクリート協同組合
協同組合高幡木材センター
高知県板金工業組合
情報融合企業集団・フロンティアこうち協同組合
中村地区建設協同組合
高知中央青果買受人協同組合
高知県中小企業振興協同組合

高知県火災共済協同組合
高知市中央卸売市場青果仲卸業協同組合
土佐京花紙加工協同組合
宿毛建設資源利用協同組合
協同組合高知県木材工業団地連盟
高知県理容生活衛生同業組合
高知県自転車二輪車商協同組合
高知県中央木材工業団地協同組合
協同組合ウッディ四万十
幡多建築業協同組合
高知県海砂利採取協業組合
土佐海砂利協同組合
高知県中部生コンクリート協同組合
高陵建設業協同組合
高知個人タクシー協同組合
四万十市商業協同組合
梶原町商工振興協同組合
高知県葬祭業協同組合
高知県左官タイル業協同組合
高知青果商業協同組合
高知県電機商業組合
高知物流ネットワーク協同組合
高知県菓子工業組合
高知生コン協同組合
中村環境センター協同組合
旭協同組合
土佐石灰工業協同組合
おびさんロード商店街振興組合
高知県美容生活衛生同業組合
高知県電気工事業工業組合
高知県臨海工業団地協同組合
協同組合桂浜公園みやげ品センター
高知市旅館ホテル協同組合
高知県旅館ホテル生活衛生同業組合
はりまや橋商店街振興組合
高知卸商センター協同組合
高知西南物流センター協同組合
高知県味噌醤油協同組合
仁淀流域素材生産業協同組合
協同組合テクノ高知

四国建機工業協同組合
高知工作センター協同組合
企業組合ごめんシャモ研究会
仁淀川林産協同組合
高知県コンクリート製品工業組合
とおわ守人企業組合
高知県クリーニング生活衛生同業組合
有限会社四国浄管
有限会社クリエイト・テーマ
株式会社ツヅラ
高知機型工業株式会社
有限会社西川製作所
土佐食株式会社
株式会社三翠園
有限会社釜原鋳鋼所
株式会社特殊製鋼所
株式会社四国清掃工業
四国ブロック工業株式会社
有限会社濱川商店
有限会社タカシン水産
株式会社相愛
高知県特産品販売株式会社
山内歯科技工所
別役林業株式会社
株式会社暁産業
四国スッピル工業有限会社
辻製油株式会社
株式会社アピタ
株式会社土佐電子
ハヤシ商事株式会社
株式会社飛鳥
株式会社トミナガ
有限会社福原鉄工
高須工業株式会社
株式会社信貴精器
有限会社松村鉄工所
株式会社第一
東洋平成ポリマー株式会社
穂岐山刃物株式会社
高知県中小企業団体中央会
高知県中小企業団体中央会職員一同

Pick Up!

先進組合

Advanced cooperative

経営環境の変化に適切に対応できる事業体制の整備と運営

東九州プレカット事業協同組合

〔所在地〕宮崎県日向市大字日知屋5514 番地18
〔TEL〕0982-53-8808 〔組合員数〕5人



■背景・目的

日向市を中心とする地域は、耳川スギを建築材料として使用され、古くから木造住宅に対するこだわりが大きく、独特の木造住宅文化を醸成している地域である。バブル崩壊後の住宅需要の長期低迷は、この地域の住宅建設ニーズに極めて大きな打撃を受け、その結果建築関係業者と組合の収益も大幅に悪化した。

■事業・活動内容

従来から、当地域での戸建建築における業種間の取引関係は、関係する業種の「製材業」「木材店」「工務店」と当組合がそれぞれの商談毎に個別の取引を行い、個別商談間で競合を繰り返す状態であった。この取引関

係を継続する限り、地域間の競合は激化するばかりであった。そこで、組合は、各業種に働きかけて、一つ一つの施工がすべての関係業種に利益をもたらす取引制度の構築の検討を進言した。この新しい制度は、先ず同業種のグループ化を進め、個別企業間の取引からグループ間の交渉に変更することにした。具体的には、製材業グループ、木材店グループ、工務店グループを構成し、取引は各グループ間で原則行う制度に変更した。

そして、グループ間交渉の潤滑油として、また最終顧客である施主ニーズの活性化を図る制度として国の補助金制度(国土交通省:地域型住宅グリーン化事業、地域住宅ブランド化事業等)を効率的に活用することとした。

組合員にとっては、組合主導の関係機関との連携体制が構築、運営されているため、その協力制度に沿って事業を展開すれば安定した取引の確保が可能であり、収益確保の可能性も高い。また、施主に対する支援策も講じられており、市場ニーズも拡大しつつある。それに伴い工務店などの関係事業者も増え、日向地域における木造建築業界の拡大と活性化が図られている。

■成果

地域の戸建住宅建築需要による関係事業者間の競合激化の解消が実現し、各関係事業者の協力体制が構築され、市場において連携の取引が実現することで各事業者の収益も向上の方向にある。また、国の補助事業を活用して、関係事業者及び最終的には施主にも実質的な利益を配分できる市場環境を創り出すことができた。

「出前授業」による食育推進と担い手人材の育成

全国醤油工業協同組合連合会

〔所在地〕東京都中央区日本橋小網町3-11 〔TEL〕03-3666-3286
〔組合員数〕48組合(所属員1,364人)
〔URL〕<http://www.soyssauce.or.jp/about/kougyou.html>

■背景・目的

中小醤油製造事業者を所属員に有する当連合会は、大手メーカー5社とともに日本醤油協会を組織し、「醤油PR協議会(しょうゆ情報センター)」を設置。同センターにおいて「しょうゆ食育プロジェクト」をはじめとするPR事業の事務局を担う。業界では、少子高齢化や食の多様化を背景に、国内における醤油の生産量や所属員事業者そのものが減少するなか、中小・大手一丸となって食育の推進と醤油の価値の向上を目指すため、平成18年度より「しょうゆもの知り博士の出前授業」の取り組みを開始した。

■事業・活動内容

「しょうゆもの知り博士の出前授業」は、食育プロジェクトの一環として、小学生を主対象に学校に赴き、「発酵の不思議」をテーマに原料から醤油ができるまでの体験学習を提供する取り組みである。授業の内容は、焦がした醤油の香りを嗅ぎ、原料を触ったり、ボトルに入れた「もろみ」の発酵の観察や醤油の味見など、『五感の活用』『実物を用意』『クイズ形式による双方向のコミュニケーション(対話)型』を特徴としており、子供達からは驚きの声や発想豊かな意見があがる。

出前授業を行う「しょうゆもの知り博士」は、当連合会の所属員事業者を中心に研修にて養成され、平成27年6月現在、47都道府県で計224名の登録がある。出前授業の実施にあたっては、実施を希望する学校からの申込みを事務局が一括して受け、博士の派遣手続きを行っている。10年目を迎えた平成27年度には年間581校で実施した。

授業内容を含めたオペレーションについては継続的に改善を行って



り、学校へのアンケート調査や博士の情報交換会による意見を集約し、企画委員会で次年度へ向けての改善事項を検討している。これらの取り組みによって教材ボリュームや時間配分、機材の使用方法的な安全面等の対策を含め、事業精度の向上を講じている。

■成果

出前授業の実施によって、子供達の反応が「もの知り博士」役の地域の若手経営者等への大きな刺激となり、自らの仕事への理解や愛着を深め、モチベーションの向上につながるなど、将来の業界の担い手の人材育成や活性化に大きく寄与している。

また、出前授業を含む食育推進活動が評価され、「第2回食と農林漁業の食育優良活動表彰(農林水産省主催)」において企業部門の「消費・安全局長賞」を受賞した。

平成29年3月新規高等学校 卒業予定者への求人 の早期提出と 採用枠拡大のお願い

平素は労働・教育行政の推進につきまして、特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、高知県は、少子・高齢、人口減少による負の連鎖を断ち切るため、「高知県産業振興計画」の取組に加え、昨年3月には、「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を全国に先駆けて策定し、「地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県」を目指して、官民連携のもと取り組んでいるところです。

この取組においては、高知県で育ち、高知県で働きたい者全員が県内で働くことができる状況が必要であり、高知県、高知県教育委員会、高知労働局においても、新規高校卒業予定者をはじめとする若年者への就職支援を、雇用対策の重要課題の一つとして、連携・協力して行っておりますが、新規高校卒業予定者をはじめとする若者の雇用機会の確保に向けては、企業の皆様の更なるご理解とご協力が不可欠と考えております。

全国的には、景気は弱さを見られるものの緩やかな回復基調が続いており、本県内でも就職を希望する新規高校卒業予定者を取り巻く雇用環境は改善

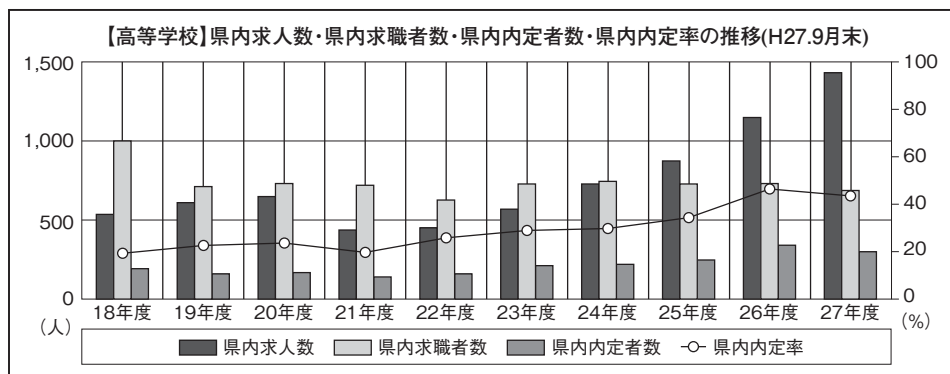
していますが、県外への就職も多く、求人の早期提出及び採用枠拡大については、なお一層の取り組みが必要であると考えております。

このような状況を踏まえ、昨年度も県内の経済団体や工業会の皆様方に対し、新規高校卒業予定者への求人の早期提出及び採用枠拡大の協力要請をさせていただきました。その結果、求人受理開始日の平成27年6月20日から応募先決定の重要な時期である平成27年7月末までの求人数は前年同月より31.1%増の1,287人となり、過去10年間で最高となりました。各団体や県内企業の皆様方の求人の早期提出と採用枠拡大について、ご理解、ご尽力賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

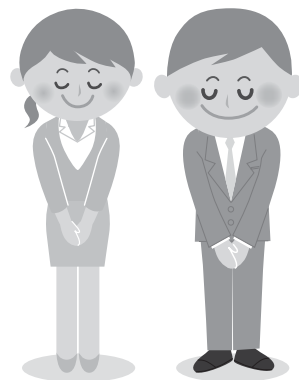
今年も6月20日から、県内各ハローワークで新規高校卒業予定者に対する求人受付を開始いたします。

高校生等若年者を取り巻く雇用環境にご理解いただき、新規高校卒業予定者に対する求人の早期提出と採用枠拡大に、なお一層のご協力をお願い申し上げます。

高知県知事 尾崎 正直
高知県教育長 田村 壮児
高知労働局長 園田 智幸



	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
県内求人数	537	611	652	440	452	573	730	877	1,152	1,436
県内求職者数	1,002	714	730	723	624	730	746	729	731	688
県内内定者数	194	162	173	144	162	211	223	252	343	302
県内内定率	19.4	22.7	23.7	19.9	26.0	28.9	29.9	34.6	46.9	43.9



メリット 1

通常の定期預金より
高めの金利設定

※当金庫内比較

メリット 2

固定金利の半年複利で
効率よく資産運用

メリット 3

ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年

※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの
定期預金

マイハーベスト

※詳しくは、店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金

高知支店 088(822)4481
〒780-0870 高知市本町4-2-46
●ザ グラウンパレス新飯急高知並び

高知県事業承継・人材確保センター

活動状況のご紹介

中小企業の「事業承継」と「人材確保」を支援する組織として、昨年4月1日に開設された高知県事業承継・人材確保センター。今月は、この1年間における「事業承継」部門に関する活動内容についてお話を伺いました。

高知県事業承継・人材確保センターマネージャー

吉岡 裕之氏



Q:昨年1年間どのような活動をしたのか教えてください。

A:当センターは昨年の4月に開設し、まずは県内事業者の方に知って頂くことを中心に活動して参りました。具体的には、パンフレットやダイレクトメールによる広報活動、事業承継に関するセミナー開催、商工会・商工会議所等と連携した勉強会の開催、外部

講師を招いての事業承継事例セミナーなどを実施しました。

あわせて個別の相談に対しても事業者の方とご面談させて頂き、課題解決に向けた取り組みを行って参りました。

Q:1年間の活動を通じた相談件数としてはどれくらいでしょうか。

A:1年間の活動を通じた相談件数は107件となっております。相談件数の内訳としては、事業承継(親族内承継)33件、事業承継(従業員承継)7件、M&A(売り)23件、M&A(買い)28件、その

他(上記区分以外)16件です。

その中でも、親族内承継2件、従業員承継2件の合計4件は事業承継が完了しております。

Q:昨年1年間の相談実績107件について各相談の特徴があれば教えてください。

A:相談の特徴としては3点あります。

1つ目の特徴としては、事業規模に関係なくご相談頂けている点です。個人事業主の方の相談もあれば、有限会社や株式会社の法人まで事業規模に関係なくご相談頂いております。

2つ目の特徴としては、事業者の方のお話を聞く事で課題を明確にする点です。当センターへご相談頂く際に具体的な悩みが明確でないケースも多くみられます。しかし、お話を聞きながら課題は一

体何なのか明確にし、解決する為にはどうすれば良いのかを一緒に検討共有できます。

3つ目の特徴としては、事業を引き受けたいというご相談が多い点です。特に、「地場になくてはならない事業の灯を絶やしてはならない」との考え方に基づき、会社(事業)や雇用を守るためのご相談を多く頂いております。

Q:相談のあった案件のうち、事業承継が完了した事例について教えてください。

A:従業員承継に関するご相談で、事業承継が完了した事例をご紹介します。

ご相談をいただいたA社は、安定した売上・収益を計上している企業で、社長より、後継者として任せたい従業員への承継方法についてご相談がありました。最近、顧問税理士を変更したとのことでしたが、その税理士に事業承継計画策定の相談をしてみると、策定費用の一部については、高知県の補助金制度（「高知県事業

承継等推進事業費補助金」）を利用できることをアドバイスしました。後日、社長と顧問税理士が当センターに来訪され、事業承継計画策定と補助金申請の意向が示され、その後、補助金の申請受理を経て、事業承継計画が策定、実践されています。

なお、補助金制度に関する詳細については、高知県商工労働部商工政策課もしくは当センターまでお問い合わせ下さい。

Q:平成28年度の事業承継チームの活動としてはどういった事を行う予定でしょうか。

A:平成28年度の活動としては昨年と同様に、各種広報活動やセミナー活動を行いながら事業承継の普及啓発を行って参ります。個別の相談に対しても直接訪問させて頂き、ご相談をお聞きする事や、課題解決に必要な専門家のご紹介を行いながら少しでも事業者のお役に立てるよう活動して参ります。



Q:最後に事業者の方にメッセージをお願いします。

A:単に事業承継といっても事業者ごとに悩みは異なります。さらに事業承継の悩みは大半の方が経験した事の無い分野でもあります。

当センターでは事業者ごとに異なる悩みに対してお話を聞かせて頂き、事業者ごとに異なる課題解決策を検討することができます。

また事業承継は事業で使用している設備や不動産などの目に見える資産の承継に気を取られがちですが、経営理念・経営者の信用や人脈などの目に見えにくい資源の引き継ぎこそが事業承継の

重要なポイントとなります。

これらを引き継ぐには長期的な取り組みが必要なため、早めの対策が求められます。

当センターは「秘密厳守・相談無料」で事業者の皆さまからのご相談に対応させて頂いております。相談受付は年末年始・祝日を除き、月曜日から金曜日の午前9時から午後7時までとなっています。事前にご予約頂きますと、土曜日・日曜日でも対応可能ですのでお気軽にご相談下さい。

<お問い合わせ先>高知県事業承継・人材確保センター

TEL:088-855-7748(代表) URL:<http://www.syoukei-jinzai.jp/> 相談受付:月～金 9:00～19:00(年末年始・祝日除く)
〒780-0870 高知市本町2丁目2-29 畑山ビル5階 E-mail:syoukei-jinzai@grace.ocn.ne.jp

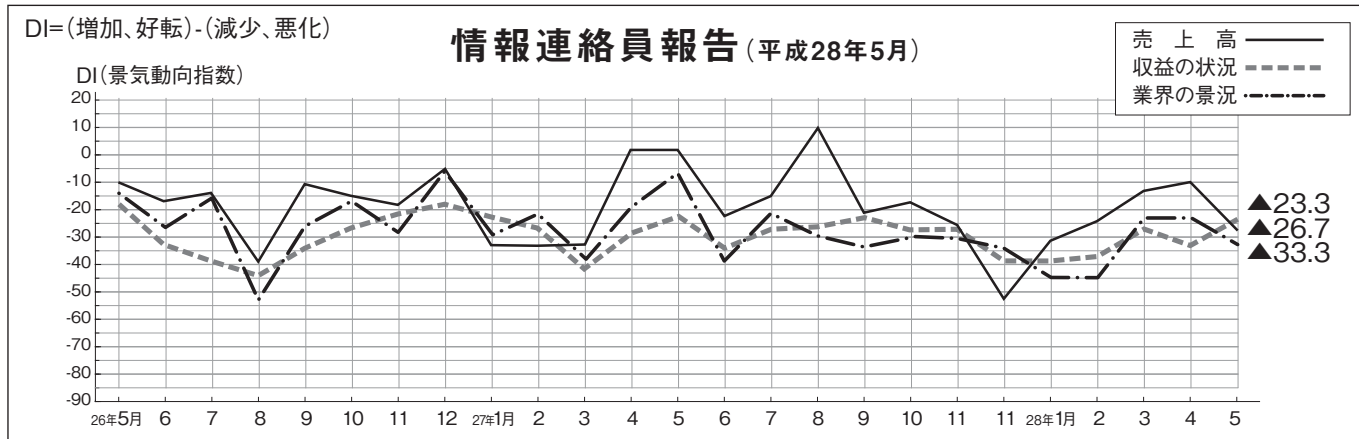
挑戦の数だけ、 保険がある。

To Be a Good Company



東京海上日動





業界の状況



食品団地

5月度商況は、昨年並みの動向。ゴールデンウィークの観光関連の食品・食材については、明暗があった様。手軽なお土産品が高速道路SAで好調。マイカーでの高知県入りが多かったという情報が多い。

印刷

参議院選挙がらみでプラス。県外需要の微減、官公需に関しては昨年度の商品券等特需の影響も有りマイナス。全体では昨年並みの数字と思われる。

酒類製造

県内流通は前年並み。県外流通が増加し、全体を押し上げた。産学官連携の「土佐酒振興プラットフォーム」の設立、土佐酒のブランド化の推進等で盛り上がり期待。

生コンクリート製造

出荷数量は前年同月比 75.9%で著しく低い。高知市地区の市況については改善に向けての努力が続けられている。他地区は安定している。

水産食料品製造

ゴールデンウィークも大したことなく終わり、その後も量販店の売りがりも非常に悪い状況である。原魚も相変わらず不漁が続いているが、円高の状況になっているのが唯一の光明である。

機械団地

平成27年度の組合員企業の総売上高は、一部企業の好調により過去最高の高い数値となったが、業種の違いなどもあり約半数の企業が売上減となっている。5月の業況は少し売上の伸び悩みがあるもののほぼ前年並みで推移している。

外衣・シャツ製造

前年同月と業況はそれほど変わっていない。国内は短納期小口の注文に追われ、量産ができないので業況の好転にまでは至らない。

刃物製造

売上は昨年より上乘せできた。しかし、相変わらず、動きの良いものと悪いものの差がはっきり出ている。ただ、動きの良いものも納期が遅れており、今後の供給の仕方を考えていかなければならない。

木製品素材生産

5月の価格は前月比スギが単位当たり500円の下落、ヒノキは横ばい。搬入量についてはスギ・ヒノキ共に1割程度の減となった。

船舶製造

引き続き高い水準の操業度で推移している。

製材

全般的に「低調」で最近高品質の桧原木が値下がりしてきたとの情報。組合員であった製材業者1社が、事業を閉鎖した。

珊瑚装飾品製造

5月の製品会取引高は、前年同月比80%であった。原木の高値は続いているが、珊瑚製品を取り扱っている卸小売業の景気がいいわけではないようである。

製紙

生産は順調であるが、出荷は夏場に向かい少々下降気味に推移。

卸団地

人手不足を指摘する企業が多く、各社とも人員の確保が課題。前年比で売り上げ増の企業がある中、収益増につながらず景況は相変わらず悪い。



青果卸売

昨年同期より、温暖気象による野菜の前倒し出荷に伴う入荷増、価格安となり前年比95.5%にとどまった。



商店街(四万十市)

4月中旬以降の落ち込みは、5月に入っても上向くことなく全体的に低調。地震の影響で消費意欲は引き続き減退傾向。ゴールデンウィークの観光客も昨年より少ないように感じた。



生鮮魚介卸売

カツオは入荷量が少なく高値になっている。マグロは例年通りの入荷となっている。小物は依然として入荷量が少ない。



旅館・ホテル

ゴールデンウィーク等休日は多かったが、その分会合などが少なく、宴会等は減少した。



各種小売(土佐市)

ゴールデンウィークも小さな商店は普段と特に変化なし。飲食店は少し、お客様の入りは多かった。



飲食店

取材で四国の喫茶組合について話があったが、まだ高知の喫茶業界は活気があるようだ。他県は喫茶業界が衰退しているようなので、若者のお客様を増やせるよう業界で取組をしていかなければいけない。



各種小売(安芸市)

チャレンジショップあき(安芸本町商店街)で2号店、カフェ「カプリス」が5月29日開店した。オープニングイベントは、ステージイベントや出店、ワークショップ等があり盛り上がりを見せていた。



旅行業

組合クーポン売上前年同月73%、全旅クーポンを加味して81%。熊本地震の影響で、4月以降の旅行催行が行先、日程変更になっているケースが見られるので、売り上げは減少気味だが今の所状況を静観している。



ガソリンスタンド

5月の原油価格は2週連続で上昇し、ほぼ45ドル台、為替も2週連続の円安ドル高で、元売値上幅は5円に達した。5月16日現在のレギュラーガソリンの全国平均価格は、118.80円で高知県の価格は、ほぼ全国平均であった。



一般土木建築工事

4月分の公共用土木生コンは、対前年同月比76.0%の水準。5月に入り若干増加の進捗。今後は徐々に受注増加が期待されるが、技術者や作業者の不足は依然改善されていない。



電気機械器具小売

5月度は、ほぼ前年並み。太陽光発電は前年の60%。エアコンは前年並み。冷蔵庫は前年を少し割れている。テレビは40インチ以上は前年をクリアしているが、37インチ以下が前年80%で苦戦している。



電気工事

組合員の施工する電力引込線関連の工事量は、△40%の前年同月比60%となった。ほぼ全県下的に減少している。



中古自動車小売

販売状況に変化は見られない。前年同様に推移している。



一般貨物自動車運送

組合実績は、前年とほぼ変わらないが、原油価格が50ドル目前となり軽油価格も値上げ傾向となっている。



商店街(高知市)

中央公園地下駐車場利用状況(前年比)売上104.7%。利用台数104.6%。5月の免税店売上は、4月と比較すると210%で、内訳では、客船入港時(4回)の売上が54%、それ以外の売上が46%といった状況である。



タクシー

1車当たり運送収入・輸送回数は前年同月比で収入:7.1%増、回数:9.2%増。前月比で収入:0.8%増、回数:0.9%増。



信用保証で
高知の中小企業を
応援します

高知県信用保証協会

高知県信用保証協会

検索

.com
BANK

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。

高知信用金庫

〒780-0822 高知市はりまや町2丁目4番4号

TEL 083-822-6224代 FAX 083-882-1115

ドットコムバンク

検索

経営者・役員・従業員とのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
三井生命



従業員のための退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、安定した退職金準備ができる共済制度です。

- 特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、一般扱 (口座振替月払等) でご契約いただくよりも、保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン

従業員の皆さまの保障準備をサポートします。



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどのリスクをカバーする保険です。

- 業務災害補償保険
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

* 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第 7 駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

三井-KB-28-3 (損保) C-28-1
B-28-1010 (H28.4) 使用期限 H29.3.31

制作・発行 [高知県中小企業情報 685号]

人を継ぎ、組織を育む

 **高知県中小企業団体中央会**
<http://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
Tel.088-845-8870 Ip.050-3537-1702 Fax.088-845-2434
E-mail : info@kbiz.or.jp